

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: シニア活躍推進課

担当名: 企画・指導担当

内線: 4540

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B70	シニアパワーステーション支援事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シルバー人材センター支援事業費	
事業期間	平成 9年度～	根拠法令	高齢者等の雇用の安定等に関する法律 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律		宣言項目	05	シニアの活躍推進		
					分野施策	030728	高齢者の活躍支援		
1 事業概要				5 事業説明					
シニアの就業機会を確保するため、シニアパワーステーション（シルバー人材センター）の指導・育成をする（公財）いきいき埼玉へ助成し、事業の促進を図る。				(1) 事業内容					
(1) シルバー・ワークステーション運営事業 △2,510千円 事務用品購入数、労務アドバイザー謝金等が当初の見込みを下回ったこと及び事務費の節減により生じた執行残の減額				ア シルバー・ワークステーション運営事業 ・ シニアの人材派遣を強化し、シニアの働く場を拡大					
(2) シニアパワーステーションに対する指導・監督 △81千円 事務用品購入数が当初の見込みを下回ったこと及び事務費の節減により生じた執行残の減額				イ SUPERシニアパワーステーションモデル化事業 ・ 働く意欲のあるシニアの活躍の場を拡大するため、シニアパワーステーションの取組を支援					
				ウ シニアパワーステーションの安定的な運営への支援 ・ シルバー人材センター連合である（公財）いきいき埼玉に対して、国と協調し連合事業に要する経費を補助					
				エ シニアパワーステーションに対する指導・監督 ・ 公益認定法に基づく立入検査等を実施					
				オ （公社）全国シルバー人材センター事業協会賛助会費					
				(2) 事業計画					
				ア シルバー人材センター連合の業務を支援し、シニアの活躍の場を拡大					
				イ 公益認定法に基づくシニアパワーステーションへの立入検査の実施（20団体）					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2) (公財)いきいき埼玉0				(3) 事業効果					
				ア シニアパワーステーションでの開拓企業と人材のマッチングを拡大させる。					
				イ 公益法人として適正な運営を図る。					
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 シルバー人材センター連合や市町村にあるシニアパワーステーションと連携した効果的な実施					
				(5) 埼玉県内のシルバー人材センターの愛称は「シニアパワーステーション」に決定 シルバー人材センターのイメージアップの一環として、埼玉県内のシルバー人材センターの愛称を募集し、平成30年9月5日に「シニアパワーステーション」が愛称として決定した。					
				(6) 補正予算の概要					
				ア 事務用品購入数が当初の見込みを下回ったことによる需用費の減額					
				イ 労務アドバイザー謝金等が当初の見込みを下回ったことによる補助金の減額					
				ウ 事務費の節減により生じた執行残の減額					
3 地方財政措置の状況 あり									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△2,591							△2,591	
現計額	35,121							35,121	